

図-7 2次系配管の点検等

点検概要

今定期検査において、1, 117箇所について超音波検査(肉厚測定)等を実施する。

<超音波検査(肉厚測定): 1, 104箇所、内面目視点検: 13箇所>

○2次系配管肉厚の管理指針に基づく超音波検査(肉厚測定)部位

	「2次系配管肉厚の管理指針」 の 点検対象部位	今回点検開始時点での 点検未実施部位	今回点検実施部位
主要点検部位	1,408	0	557
その他部位	1,150	0	547
合計	2,558	0	1,104

○2次系配管肉厚の管理指針に基づく内面目視点検

高圧排気管の直管部13箇所について、配管内面から目視点検を実施する。

その結果、配管内面に減肉が認められれば、超音波検査(肉厚測定)を実施する。

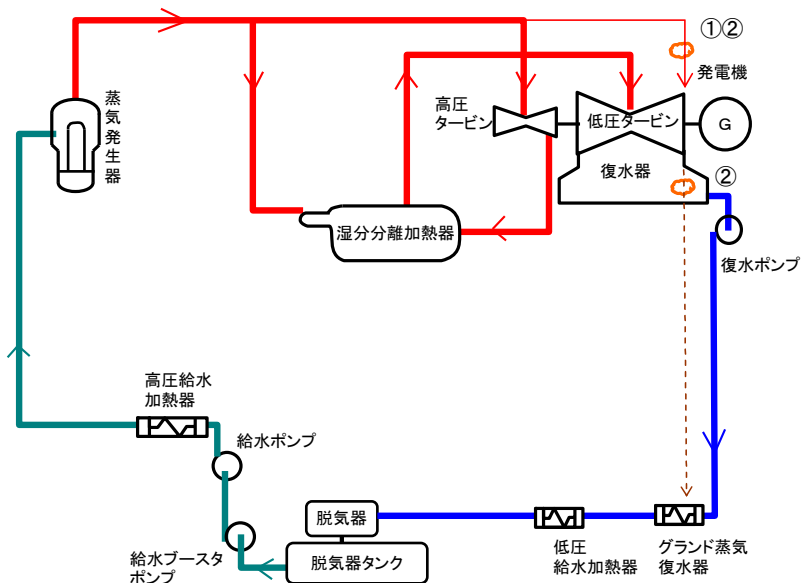
取替概要

○過去の点検において減肉が確認された部位12箇所、保守性を考慮した部位20箇所、合計32箇所を耐食性に優れたステンレス鋼もしくは低合金鋼の配管に取り替える。

系統別概略図

 : 主な配管取替箇所

復水系統		主蒸気系統	
給水系統		ドレン系統	



【取替理由】

- ① 余寿命10年未満で減肉が確認されたため取り替える(12箇所)
炭素鋼 ⇒ ステンレス鋼 12箇所
- ② 配管の保守性を考慮して取り替える(20箇所)
炭素鋼 ⇒ ステンレス鋼 10箇所
炭素鋼 ⇒ 低合金鋼 10箇所